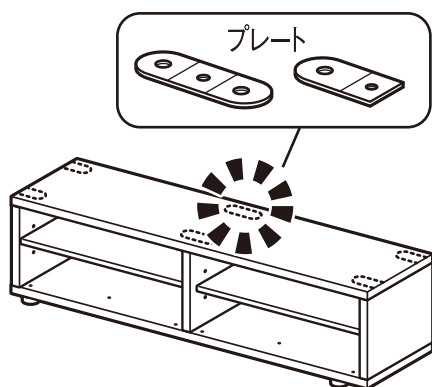


スタッキングキャビネット 組立方法の見分けかた

本商品は、基本セットの仕様により組立方法が異なります。
まず、お手持ちの仕様をご確認の上、適した「組立説明書」を選び組み立ててください。

プレート



- 天板裏に黒いプレートが付いている
- 黒いプレートがパーツに付属されている



- 下記のマークが付いた「組立説明書」をご使用ください。

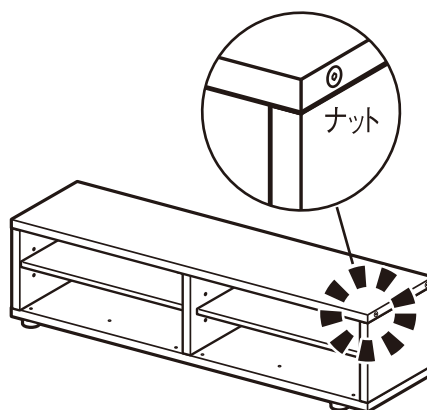
 組み立ての前に
お読みください



天板の取り付けにプレートが付いた
仕様をご使用のお客様は、こちらの
説明書をご参照ください。

**組立
説明書**

ナット



- 天板側面にナットが付いている



- 左記と異なる「組立説明書」をご使用ください。



**組立
説明書**

無印良品

スタッキングキャビネット・幅82.5cm・ハイタイプ・追加セット【共通】

組立・取扱説明書 保存用

組み立ての前に
お読みください



天板の取り付けにプレートが付いた
仕様をご使用のお客様は、こちらの
説明書をご参照ください。

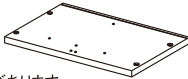
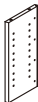
この度はスタッキングキャビネットをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
この商品を末永く安全にご利用いただくために、本書及び別紙の取扱説明書をよくお読みいただき
正しく組み立て使用してください。また本書はいつでも取り出せるように大切に保管してください。



組立ての前に必ずお読みください

※組み立てには十分なスペースを確保し、敷物等をして床や既存の家具に傷が付かない様注意して
行ってください。
※組み立ては必ず2名以上で行ってください。
※本体を起す際は、商品に傷が付かない様、敷物等をして保護してください。
※ご使用後、一週間経過後したらボルトをきつく締め直してください。
※フィッティングパーツの取付けに「電動工具」は使用しないでください。
※ボルトやスチールパイプにゆるみがないか定期的に点検し、安全をご確認の上ご使用ください。

■【追加セット】パーツチェックリスト

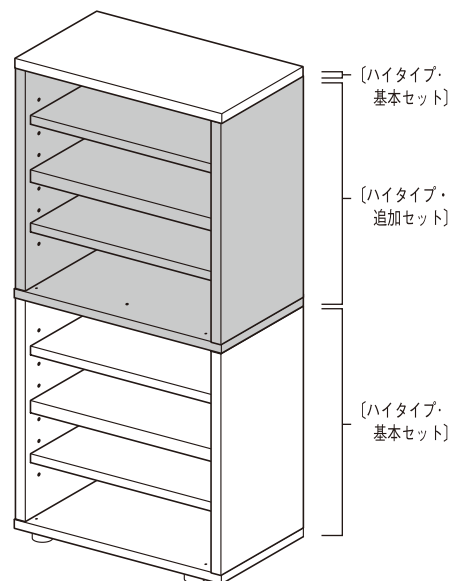
01 中板  ※貫通穴加工があります X 1	02 側板  ※左右があります X 2	
03 背板  X 1	04 棚板  ※方向性(前後)があります X 2	05 棚板・厚  ※方向性(前後)があります X 1

■フィッティングパーツリスト

06 スチールパイプ X 8	07 スペース X 4	08 シャフト X 12	09 六角レンチ X 1	10 ドライバー X 1
-----------------------	--------------------	---------------------	---------------------	---------------------

完成図

■ ハイタイプ・追加セット
□ ハイタイプ・基本セット
のパーツ

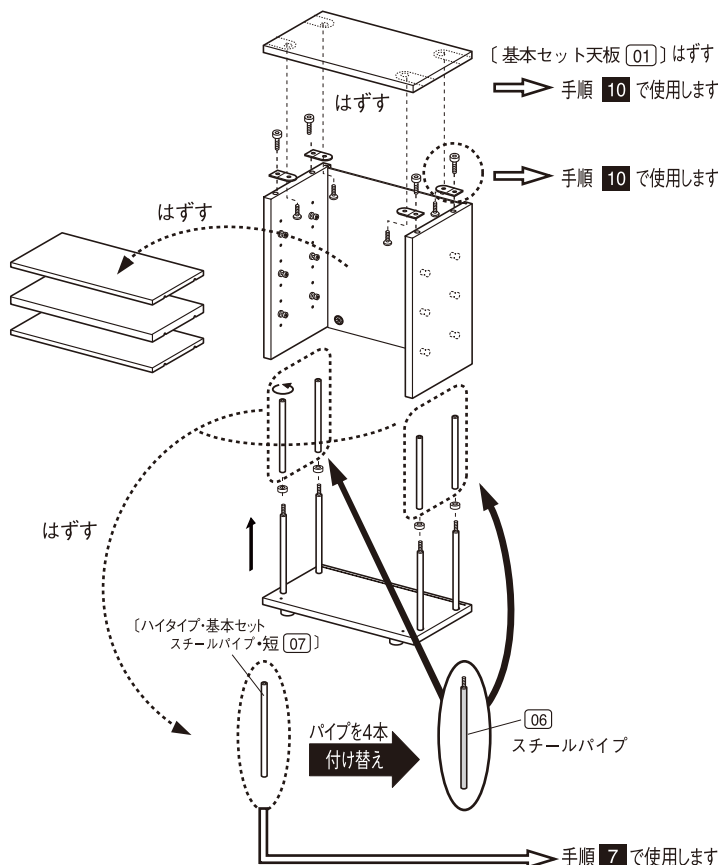


(オープンタイプとして使用時)

(例)「スタッキングキャビネット・幅82.5cm・ハイタイプ・基本セット」との組み合わせ

■組立準備・組み立て済みのセットに追加される場合

[ハイタイプ基本セット]を組み上げた逆の手順で天板をはずし、本体をばらして[ハイタイプ基本
セットスチールパイプ・短 07]を追加セットのスチールパイプ 06 に付け替えてください。



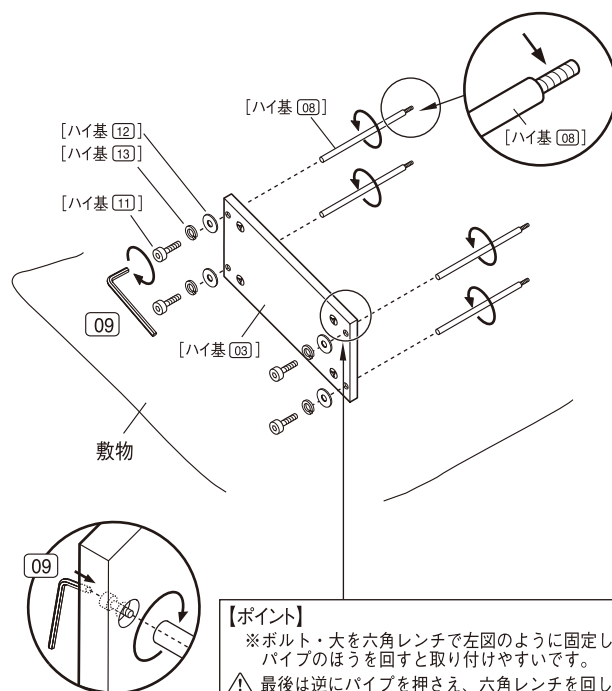
※この後、手順 6 より追加セットの組み立てを行ってください。
※はずして使用しないパーツは、なくさないよう保管してください。

■組立手順

※パーツチェックリストをご覧の上、各パーツを確認してください。
※はじめに組立場所に敷物を敷いてください。
※[ハイタイプ基本セット]組立説明書上のパーツ番号を[ハイ基01]のように
表記しています。

1

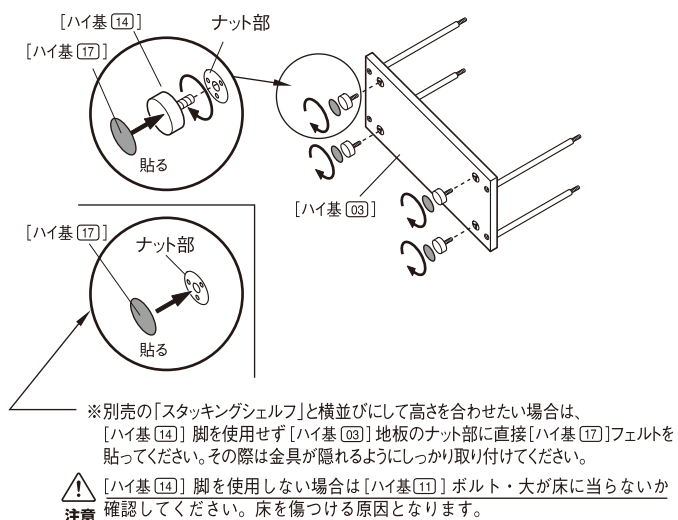
はじめに、組み立てスペースに敷物などを敷きます。
[ハイ基03] 地板を横にした状態で、[ハイ基11]ボルト・大に
[ハイ基13] スプリングワッシャー、[ハイ基12] ワッシャーを入れ、
底面から[ハイ基03] 地板を挟むように[ハイ基08] スチールパイプ
をねじ込み、[09] 六角レンチでしっかり締め付けます。



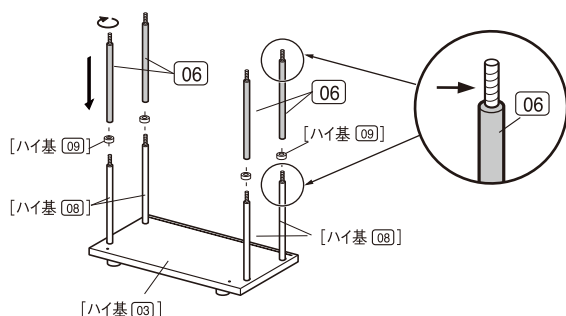
【ポイント】

※ボルト・大を六角レンチで左図のように固定し、
パイプのほうを回すと取り付けやすいです。
① 最後は逆にパイプを押さえ、六角レンチを回して
注意 しっかりと固定してください。

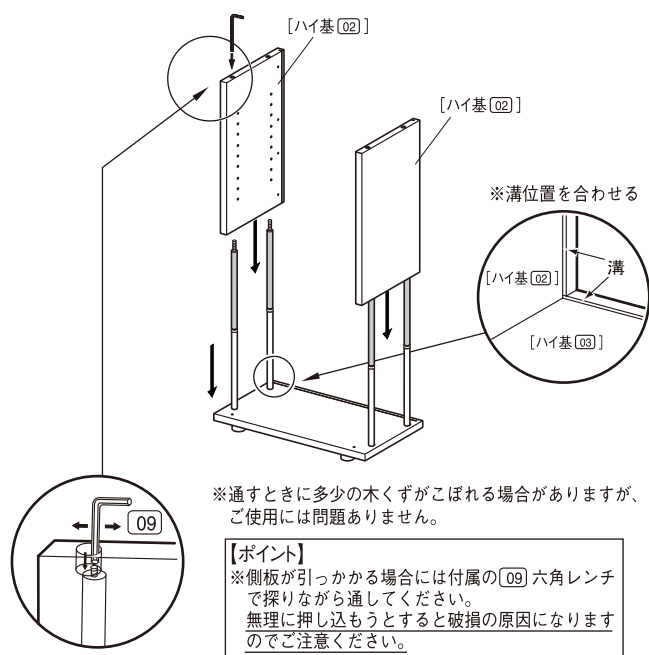
- 2 [ハイ基 03] 地板のナット部に [ハイ基 14] 脚をねじ込みます。
[ハイ基 14] 脚の底板に [ハイ基 17] フェルトを貼り付けます。



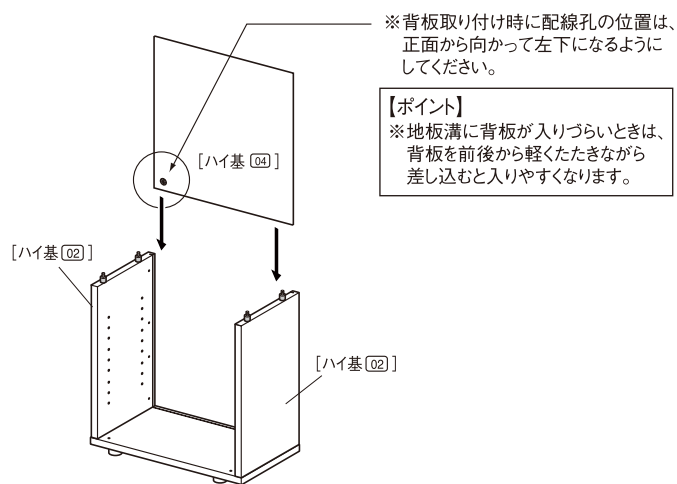
- 3 手順 1 で取り付けた [ハイ基 08] スチールパイプに [ハイ基 09] スペーサーを
挟み込みながら、[06] スチールパイプをねじ込みます。
※全てねじ込んだ後、もう一度きつく締まっていることを確認してください。



- 4 スチールパイプに [ハイ基 02] 側板を通します。

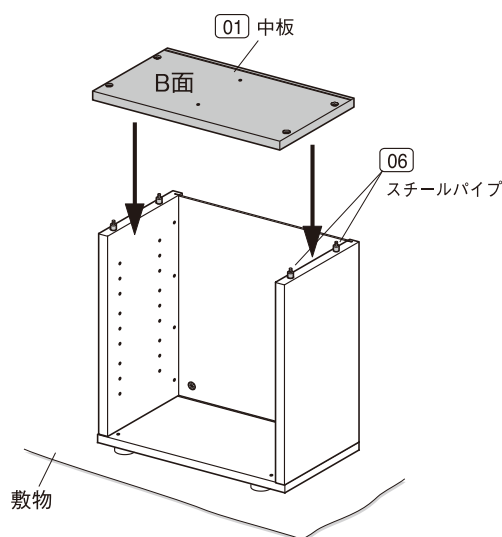


- 5 [ハイ基 02] 側板の溝に合わせて [ハイ基 04] 背板を差し込みます。
[ハイ基 04] 背板は [ハイ基 03] 地板の溝にしっかり入るまで差し込んでください。



別売の「木製扉ハイトタイプ」を取り付ける際は、
組み立て手順 5 の後に作業してください。

- 6 [01] 中板をのせます。
このとき [01] 中板のB面を上側にして設置してください。
中板の貫通穴と [06] スチールパイプの位置を合わせ、設置します。

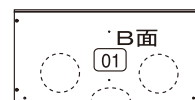


- [01] 中板には表裏があります。
取り付けの際はご注意ください。

丸の場所に
穴加工有り⇒ A面



丸の場所に
穴加工無し⇒ B面

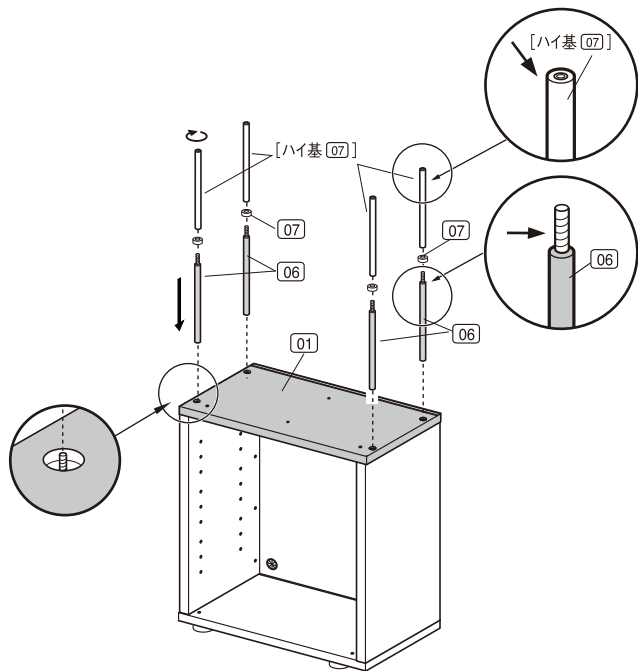
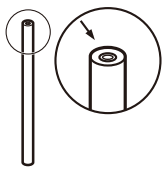
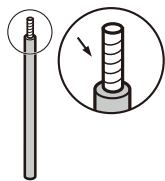


[06] スチールパイプと組立て準備ではずした[ハイキ [07] スチールパイプ・短を、
 [07] スペースを間に挟み込みながら、[01] 中板の貫通穴に手で
 ねじ込みます。

△ スチールパイプは2種類の仕様が 있습니다

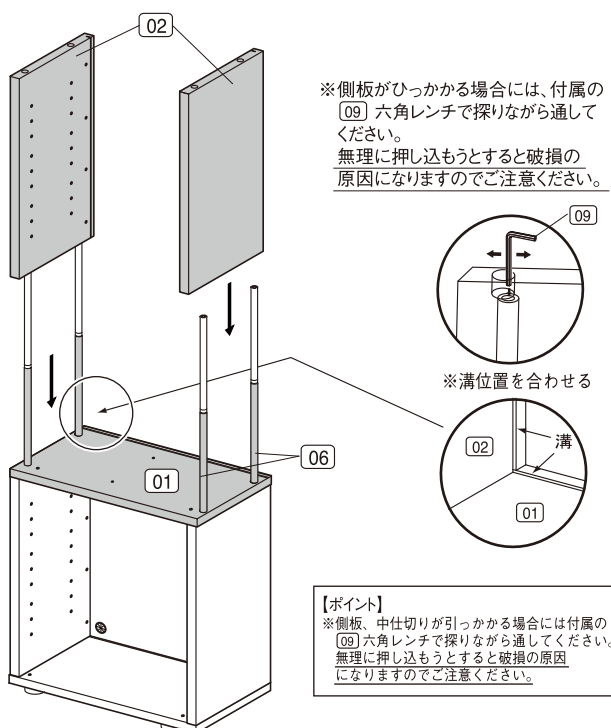
⑥ スチールパイプ

〔ハイ基 07〕スチールパイプ・短



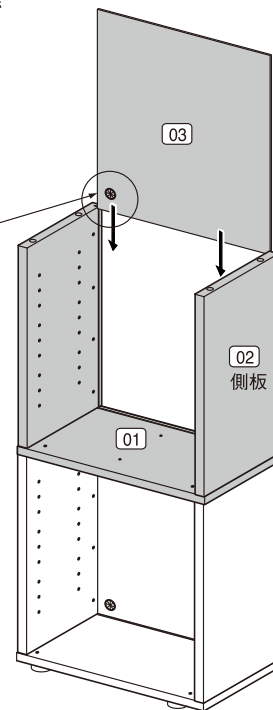
8

スチールパイプに 02 側板を通します。
その際、01 中板と 02 側板の溝位置を合わせます。



9

02 側板の溝に合わせて **03** 背板を差し込みます。
03 背板は **01** 中板の溝にしっかり入るまで
 差し込んでください。



※背板取り付け時に配線孔の位置は、正面から向かって左下になるようにしてください。

【ポイント】

※地板溝に背板が入りづらいときは、背板を前後から軽くたたきながら差し込むと入りやすくなります。

別売の「木製扉・ハイトイプ」を取り付ける際は、
組み立て手順 **9** の後に作業してください。

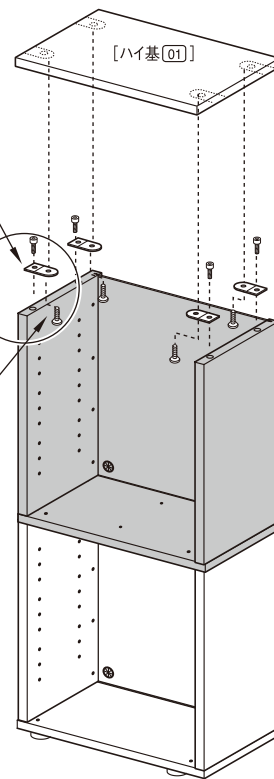
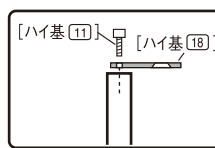
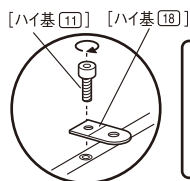
10

10 -1 ②2 側板の上部に[ハイ基⑪]ボルト・大で[ハイ基⑬]プレート(側板用)を取り付けます。

※ [ハイ基 18] プレートは、線がある面を上にしてください。

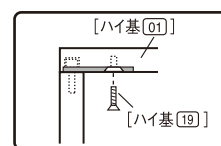
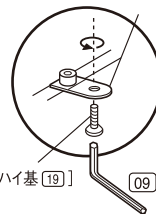
10 -2 [ハイ基 11] ボルト・大の頭と、[ハイ基 09] 天板の穴位置を合わせながら天板をのせ、[ハイ基 19] ボルト・小で [ハイ基 18] プレートそれぞれの下側からねじ込み固定します。

10-1



10 -2

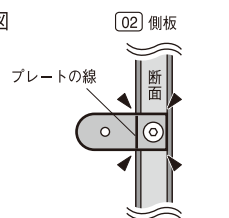
[ハイ基 18]



【ポイント】

※プレートの線と側板断面の端を合わせると、
設置が容易です。

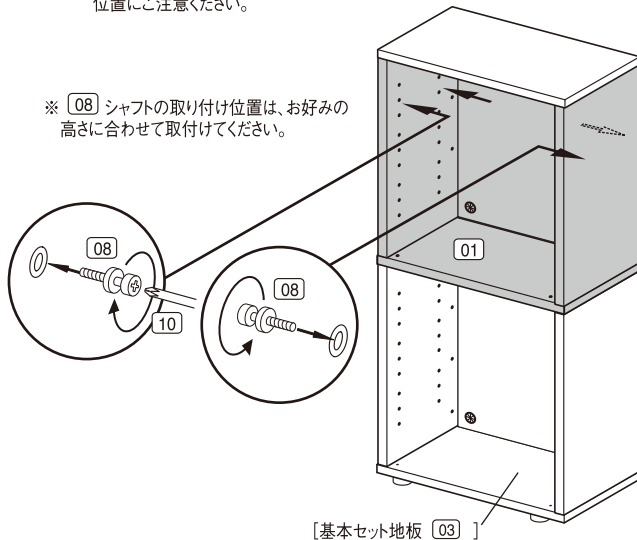
上から見た図



11

棚板を取り付ける準備として、**02** 側板に **08** シャフトを **10** ドライバーのプラス側を使用してねじ込みます。
※別売の引出(大)を使用する場合は、**08** シャフト取り付け位置にご注意ください。

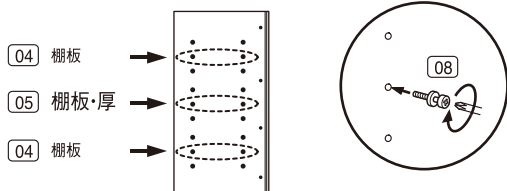
※ **08** シャフトの取り付け位置は、お好みの高さに合わせて取付けてください。



[基本セット地板 **03**]

■ 引出し(大)を設置される場合

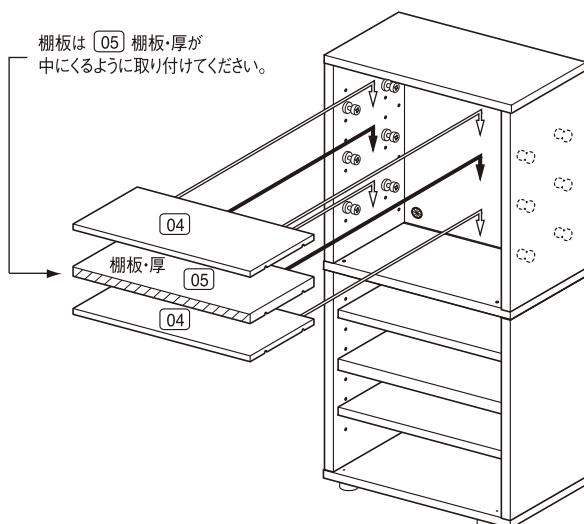
別売の引出し(大)を設置されたい場合は、必ず **08** シャフトを
下図の位置に取り付けてください。



12

04 **05** 棚板下部の金物部分と **08** シャフトの位置を合わせて **04** **05** 棚板を
落とし込みます。 **04** **05** 棚板は最後に軽くたたいて落とし込んでください。

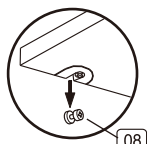
棚板は **05** 棚板・厚が
中にくるように取り付けてください。



[棚板の固定方法]

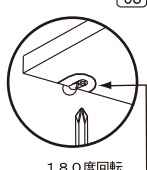
①

※ **08** シャフトの位置と **04** **05** 棚板下部
の金物の位置を合わせ落とし込みます。



②

※ **04** **05** 棚板がしっかりと落とし込まれたら
10 ドライバーのプラス側でしっかりと
締め込みます。



180度回転



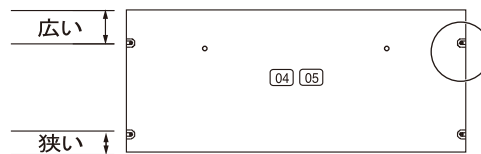
※ネジは時計回しに180度回転するまで
しっかりと締め込んでください。



棚板設置時の注意事項

04 **05** 棚板は別売パーツの取り付けパターンによって
前後の取り付け向きを変更する必要があります。
下の注意事項をご確認いただき正しく設置してください。

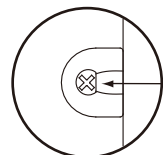
※別売の「木製扉」を設置される場合
幅の狭い方を前に設置してください。



木製扉を設置するとき前側

●差し込む前

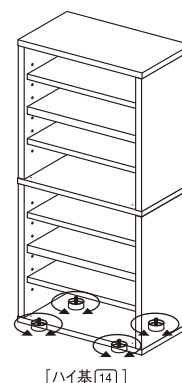
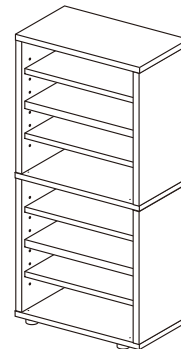
※カムロックのねじの平らな部分
が外側になっていることを確認
してください。



13 設置(調整が必要な場合)

※所定の位置に設置し本体のねじれや
傾きがある場合は「ハイ基 **14**」脚を
ゆるめて調整してください。

14 完成



[ハイ基 **14**]

完成図

※組み立てた商品を分解する際は組立て手順を逆に行ってください。
※別売パーツをご使用の際は、別売パーツ付属の取扱説明書をよく読み
正しく取り付けてください。



ご使用上の注意

- ・天板にテレビなどの不安定になりやすい重量物は載せないようにご注意ください。
- ・天板や棚の一部に集中した荷重を加えないでください。破損、変形等の原因となります。
- ・積み重ねてご使用の際は、必ず市販の転倒防止用具を用いるなど転倒防止の措置をとってください。
- ・上部もしくは片側に偏った荷重が掛かるようなご使用はおやめください。転倒するおそれがあります。
- ・また、重い物は下段に載せるようにしてください。
- ・背板、側板など部品をはずしてのご使用はできません。破損・変更等の原因となります。
- ・この商品は水平に保つように置いてください。ガタついたまま使用すると、転倒・破損の原因となります。
- ・ボルトやスチールパイプにゆるみがないか定期的に点検し、安全をご確認の上、ご使用ください。
- ・ご使用後、一週間経過しましたら、カムナット・ネジ等を再度締め直してください。
- ・AV機器を設置する場合は、設置する機器の取扱説明書をよく読み、正しくご使用ください。(機器の通風口をふさがないようにご注意ください。)
- ・取付けたネジ等にゆるみがないか定期的に点検をし、安全を確認の上、ご使用ください。
- ・直射日光・暖房等の熱風・高温多湿での使用は、変形・変色・変質の原因となることがありますのでご注意ください。
- ・移動させるときは必ず分解した状態で運びください。組んだまま移動させますと、パイプの接合部にゆるみが生じる原因となります。
- ・家具の上に立ったり、腰掛けたりしないでください。転倒し破損やケガのおそれがあります。
- ・小さなお子様が上がったりして遊ぶことは大変危険ですのおやめください。本体が転倒し、ケガや物品破損のおそれがあります。
- ・改造したり、用途以外には使用しないでください。
- ・変形・破損した部品は用しないでください。
- ・本紙「組立・取扱説明書」別紙「取扱説明書」に記載していない使用方法、設置方法等のご不明な点につきましては、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

■ スタッキングキャビネット・ハイタイプ 組み合わせ

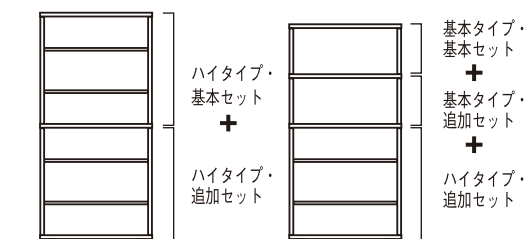
最大積み上げ段数 ハイタイプどうし2段まで(高さ165cmまで)



注意

本体の剛性を保つため、ハイタイプを組み合わせる際は、**棚板・各段2枚以上、もしくは木製扉・ハイタイプを取り付けてご使用ください。**

組み合わせ (例)

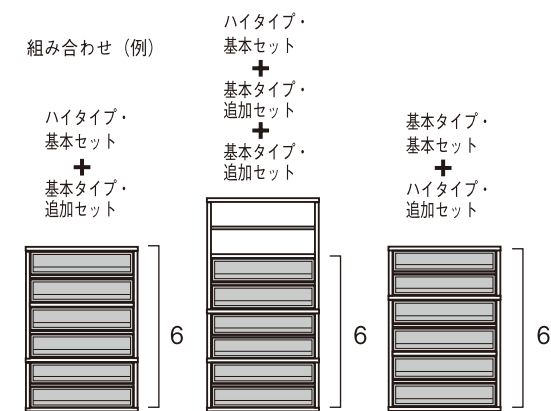


■ 引出との組み合わせ

引出は 6 杯分の高さまで入れられます。

※6杯分を超える高さでは安定さを欠くおそれがありますので、設置しないでください。

組み合わせ (例)



■ ハイタイプを組み合わせる場合、どの段においても、背板を取り外して使用することはできません。



ハイタイプ・
基本セット
+
基本タイプ・
追加セット



基本タイプ・
基本セット
+
ハイタイプ・
追加セット

【耐荷重】 (均等に荷重をかけた場合)

幅82.5cm：天板30kg 棚板5kg

【積み重ねた際の耐荷重】

幅82.5cm：全体60kg (天板30kg 棚板5kg)

※上部もしくは片側に偏った荷重がかからないようご注意ください。